

えでびあん

3

立川と語ろう 立川に生きよう

March 2011

Écoutez Bien Vol.29 No.316

表紙の人／中野美代子さん(中央)中野薫さん(右)中野吉博くん(左)(錦町)



山に魅せられて

立川女子高校山岳部

高橋流 初心者のための登山教室

8

指導：高橋清輝

アシスタント：内山道子

山岳写真：桃井尚志、冨島和子 協力：立川女子高校山岳部、同OG会

憧れの雪山。

しかし、私達東京の住民は、残念ながら雪道を歩くことに慣れていない。低温化で起こる「凍傷」も、身近なものではない。ちょっと脅かすようだが、事前の机上学習は山を安全に、そして謙虚な気持ちで登る上で大切だ。

◎歩行技術について

雪道を登山靴だけで歩くことを「つぼ足」と言う。コツは靴底全体で雪を踏み固めながら、雪面と靴底の摩擦を利用して静かに一定のリズムで足を運ぶこと。

また、急斜面や堅雪の場合には、靴を雪面に蹴り込み足場を作ってから体重を移動する“キックステップ”が有効だ。登りはつま先、下りは力カト。斜登降やトラバースでは、靴のサイドを使って蹴り込むようにする。靴の重さと反動を利用すると体力の消耗も少なく、上手くキックステップが決まる。但し、危険を感じたら躊躇せずに(アイゼン歩行)に切り換えよう。

アイゼン着用の場合には、アイゼンの爪を雪面にフラットに置くことが原則。従って、急斜面では逆ハの字に。斜登降やトラバースでは、山側の足は進行方向、谷側の足はやや下向きに置くことになる。また、特に初心者の場合、アイゼン同士、あるいはアイゼンをスパッツやオーバースボンに引っ掛けて転倒する危険があるので、意識して、足を肩幅ぐらいに開き気味に運ぶことがポイントだ。



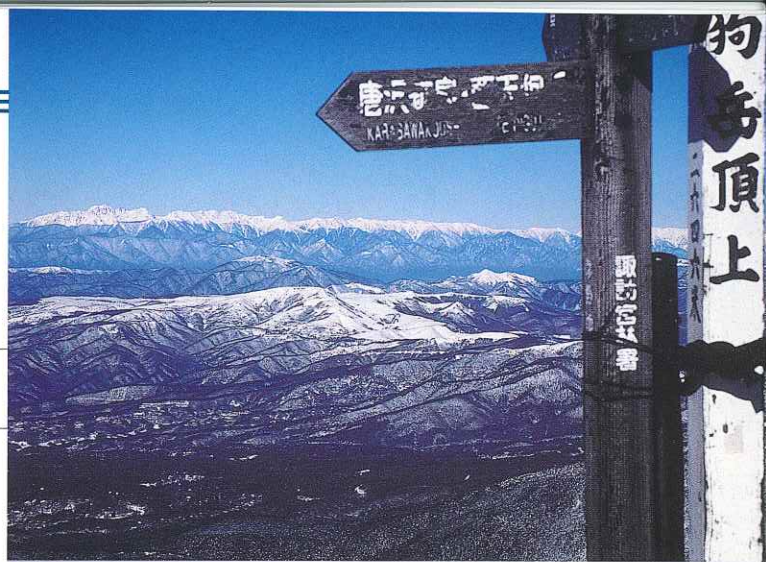
者の場合、アイゼン同士、あるいはアイゼンをスパッツやオーバースボンに引っ掛けて転倒する危険があるので、意識して、足を肩幅ぐらいに開き気味に運ぶことがポイントだ。

◎凍傷の原因と応急処置について

凍傷は、身体の一部が低温にさらされ、局部的に血液循環が悪くなると、生体組織が凍結して起こるもの。主な原因として、濡れた衣服・手袋等の水分が凍結または蒸発して体温が奪われた時、きつめの靴を履いたり、アイゼンの紐の締めすぎ等により血行障害が起きた時、ピッケル・アイゼン等の金属類を低温時に素手で握った時などが考えられる。

応急処置としては、体温ぐらいの湯に数秒浸けて出し入れを繰り返すことが効果的。絶対に直接火や熱に近づけない。温めた後に乾いた布でマッサージをすると血行が良くなる。最悪の場合、身体の一部切断や凍死の危険すら生じる凍傷。「感覚がなくなっていないかどうか……」常に意識することが必要だ。

さて次号は、いよいよサヤとハルの冬山デビューです。



アニメヲタが集まる理由、国文研にあり!

国文学研究資料館 総合研究大学院大学日本文学専攻
教授 山下則子 さん (ペンネーム 高橋則子)
アニメ、漫画ブームは今や世界的!

日本の誇る文化の元は国文研に。
高度な教養を要する江戸文化。漫画だなんてあなどれない!



先生、夏の子供見学デーで目にかかりましたね。
山下 あひる百人大会は国文研の市民貢献事業の一つとして提案したものです。定時制高校の教員を十六年やり、常に興味を持たせることを意識してきました。そこでこの百人一首はとも人気だったので、ここでもカルタ取りを提案したのです。

先生のご専門は百人一首ではないですよね?

山下 最初は草双紙が専門だったんです。まあ、漫画の先祖みたいなものです。こういう風に絵と文が一緒になっている本です。

——本当に漫画みたいじゃないですか!

山下 これはこの冊子のコレクターだった子供が色を塗ったものです。三田村彦五郎と言う子供ですが、この子についてはある程度研究がされていて、武士の子供でお姉さんと一緒にこういう黒本、青本を集めていて、今で言うまさにコレクターですから、とても綺麗に保存してあるのです。

——三田村君はアニメヲタなわけですね(笑)。これは何のお話なんですか?

らにハマってしまった(笑)。幕末の浮世絵はものすごく数が多くて、今まであまり価値が認められていなかったから安い。これは天保の改革の後に役者絵だから、役者の似顔絵を描いてはならないことになっていたので、役者の名前が入っていない。でも、昔の人は歌舞伎が大好きですから、似顔絵を見れば誰だかすぐわかります。だけど私たちが似顔で判断するためには、当時の役者の顔も勉強しなくてはなりませんね。

先生、この本も面白そうですね。

山下 「図説「見立(みだて)」と「やつし」——日本文化の表現技法」ですね。平成十六年から二十一年までやってきた「近世文芸の表現技法(見立て・やつし)」の総合研究プロジェクト」の成果報告書です。

——そもそも「見立て」と「やつし」とは?

山下 「見立て」とはあるものを異なったあるものになぞらえて表現すること。落語家が扇子を煙管に見せるでしょ? 身体表現としての「見立て」です。「やつし」というのは、例えば浮世絵「風流七小町 卒都婆」というのは、例えは浮世絵「風流七小町 卒都婆」。謡曲の「卒都婆小町」の中の小野小町を江戸の小娘に置き換えて描いた。江戸風・当世風にするのを「やつし」というわけです。古典的素養がないとわからない。難しすぎます。昔の人はすごいな!

山下 「伊勢物語」です。青本といいますが。もともと青かったのが、草花の染料だから色が飛んじやって黄色っぽくなっていますが、青本。他に赤本もあります。

——赤本とか青本とかの違いって何なんですか?

山下 時代的な差、つまり赤本が最初に黒本ができて、青本と黒本が一緒に出ていた時代があって、その後が黄表紙といって完全に大人向けのコミックみたいな、大人向け漫画になってしまったのです。

——先生のご専門はこの漫画の先祖……?

山下 でしたが……。研究は続けていますが、「草双紙事典」という本を共著で出して一応集大成しました。この黒本・青本の絵は浮世絵師がアルバイトで描いていたのです。それで浮世絵の勉強もしようと思いついて、当時一番の娯楽は歌舞伎や浄瑠璃で、それが黒本にも出てくるので歌舞伎の勉強もしてやっつけていくうちに、やっぱり浮世絵の方が華やかなものだからそっちへかなり移行してしまいました。この浮世絵の人物の衣裳は正面摺りて光るように摺られていて、顔から市川海老蔵の祖先の人だとわかります。「擬五行之内 王位を望む木 大伴黒主」

山下 いや、だけどね、私たちが

は色々他の知識があつて古典はその一部だけど、当時の人々は古典や歌舞伎とかがその知識のほとんどだから、みんなだいたい知っているわけですよ。

——そうか!

山下 だからそんなに引け目に感じることもないけれど、威張れることもない。というのは今、国文学は日本の中では下火になってしまつて、本当に憂いています。理科系に比べればお金もかからないし、これだけ豊かな文化が土壌にあつて、それに触れれば日本を深く知ることができ、心が豊かになって満ち足りた気持ちになるのに。本当にもつたいたいです。海外の学生の方がむしろ興味を持ってくれます。

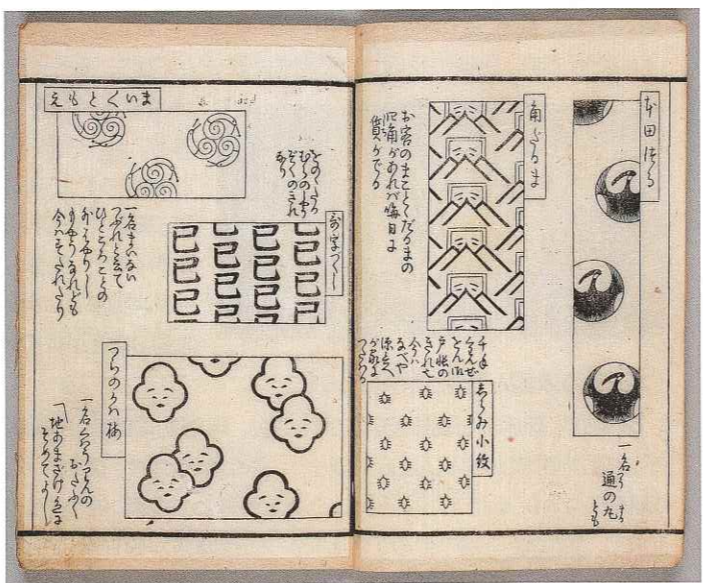
——国文学を専攻すると就職しにくいと言われていたようですが、日本を知るといふことは大事なことです。

山下 江戸時代庶民の文化の高さはとても有名です。出版文化が整つていたし、みんな字が読めるわけですしね。結局は三百年の平和がもたらしたものです。そしてどうしてこれほど戯作などの遊びの文化が発達したのかというところ、儒教道徳が行き渡つていて枠組みがきつちりした社会で、護るべきことがはっきりしていたために、その中で遊べる。遊びの精神を育んだ土壌はそれだったのではないかと思ひます。

——根っこがぶれないから、遊べるんですね。

山下 一枚の浮世絵を創るにも、描く人と彫る人と摺る人とがいるわけですよ。描く人はともかくも、彫る人や摺る人は安い工賃で、名前もあまり残らない。でもすごい仕事でしょ? 「見当」という簡単な印でまったく狂いなく重ねて摺つていく。

山下 それが今、世界の最先端を支える日本の職人の技術になっていくのですよ。先ほどの本には何が載っているのですか?



と書いてあつて、王位という権力を望む気持ちと五行「木火土金水」の「木」とを掛けているんです。なぜなら五行の「木」になぞらえられているのは大伴黒主という人で、「積恋雪隠扉」に登場します。黒主は六歌仙の中にも入っていますが、なぜか悪人ということになっていきます。背景は雪景色。その中に桜が咲いている。これは木こりに化した黒主の正体を知る小町桜の精霊が現れて大伴黒主と戦うという、小町桜の木がポイントの作品なのです。

——難しい!

山下 でも面白いでしょ? しかも似顔絵になつていて、ほら、目が大きい。これは七代目市川團十郎が五代目市川海老蔵という名になった時で、この大伴黒主は彼の当り役でした。衣裳には牡丹立涌。実は牡丹は市川家の替え紋。「寿の字海老」はもちろん市川團十郎の模様です。

——広告みたい!

山下 ね! 情報満載なだけに全部わかるようにするには勉強することがたくさん。でも好きだったら大変じゃないんです。綺麗だしね、安価だし、だからすつかりこちらがおすすめです。

山下 これは山東京伝という人が作つて描いた「小紋雅話」という作品ですが、着物の模様集に見立てたもの。これは「本田つる」。日航のマークみたいでしょ? 実はちよんまげを上から見ている。

——ホントだ(笑)。

山下 昔の粋な通人は、マゲを真つすぐじゃなくて、こうして曲げていた、しかも細く。こちらは「しらみ小紋」。

——シラミの形してる……。

山下 こちらは「まいまいともえ」。

——カタツムリですね。

山下 カタツムリなのだけでなく、この頃田沼政治が崩壊した直後で、まいまい(賄)という裏のお金を茶化している。可愛いし、楽しいけれど注釈をつけるのが大変(笑)。当時の風俗も知らなければならぬ。こうした高級な遊びの本が「見立て絵本」です。

——今まで全然こういうもの知りませんでした。

山下 特に「見立て絵本」はちゃんと解釈するには相当勉強しないとできません。これは江戸時代中期のもので、昨年の秋の国文研連続講演で中野三敏先生は、中期のものは一番水準が高いと「ひとこぶラクダ説」を唱えています。今までは初期の元禄と後期に頂点のある「ふたこぶラクダ説」だったけれども、……。でもそのような作品が教科書に載つたこともないし、ほとんど手付かず状態です。

先生、これからはどんな研究をなさっていくのですか?

山下 平成二十二年から二十四年までで、「見立て・やつし」のプロジェクトを継続発展させたような(近世的表現様式と知の越境)というプロジェクトをやつていて、その活動の一年目です。今度は「教訓」とか「評判」とかもやります。役者の評判はもちろん、遊女の評判、学者の評判、食べ物の評判、お菓子の評判。面白そう! 次も楽しみにしています。



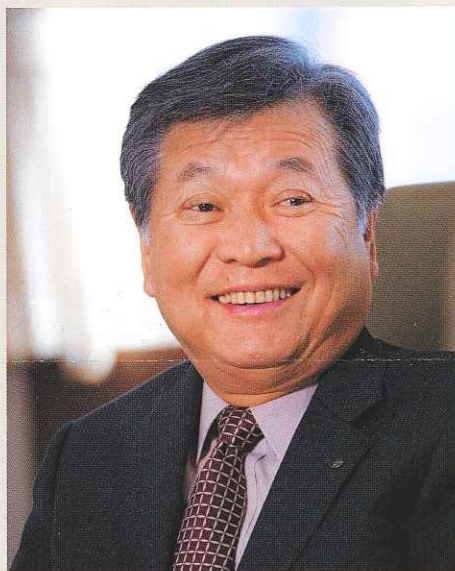
日本の北端 稚内が日本を支える!

第52次南極地域観測隊 越冬庶務 市川さんの応援団

えくてびあん2月号でご紹介した市川正和さんの応援団代表、稚内市長 横田耕一さん、教育長の手島孝通さん、市川さんの先輩で第46次越冬隊員 近江幸秀さん。

ナショナルチームメンバーを自治体から出している稚内市。南極への思いを語ってもらった。

稚内市長 横田耕一さん



——そもそも稚内と南極地域観測隊の縁とは?

手島 第1次越冬観測隊が初めて日本から南極観測に出る時、犬を連れて行った。その犬の訓練地として稚内が選ばれたんですね。そこからタロ、ジロの奇跡の生還などがあって、言ってみれば樺太犬が結んでくれた縁。ですからもう50年になります。当時犬が置き去りになったという残念な結果で、僕も小学5年生でしたが、学校で樺太犬助けてくださいという手紙を書いて文部省に送ったもんです。今も稚内公園に樺太犬の供養塔とかジロの銅像がありますよ。子どもたちが毎年そこで慰霊祭をやっています。

——稚内には南極に行かれた方が、近江さん以外にもいらっしゃるかと。

手島 市立稚内病院の院長が2回行ってますし、气象台にいる人も行ってます。昔稚

内に電波観測所があって、電離層の電波を観測する所ですが、そこにいる人が南極に行ったり。近江君のすぐ後に引き続いでと思ったのですが、役所もなかなか人材が少ないのと、経費もかかる。去年極地研の正式依頼があって、なんとか職員を出したいということで。市としてはやっぱりこれを大きな稚内市の誇りだと思っています。

——近江さんの行かれた第46次はどなたが隊長だったのでしょうか?

近江 観測隊長は松原さんという方で、気象庁稚内气象台の台長だったんです。

手島 それでどうですかと声をかけられて、職員から公募して近江君が行きました。

——近江さんはずっと市川さんに応募することを勧めていたとか……。

近江 稚内市からまた越冬隊員を出す機会は来ると思っていて、出す以上は責任を持って出さなきゃダメですから。市川君なら間違いはないということで、「どうだどうだ」と。

——市川さんは、とにかくよく働くそうですね。

手島 ここにいてもそうです。

——立川で市川さんにお目にかかった時、稚内市役所職員というよりも、もうすでに南極観測隊員の顔をしていました。近江さんもそういう顔してますよね(笑)。

近江 そうですか?(笑)

手島 いや、近江が帰って来たときはヒゲなんか生やして、まさに南極帰りでしたよ(笑)。

——日本で南極のライブ映像が見られる

のは立川市の極地研と稚内市の科学館だけです。越冬経験者が多い分、立川より稚内の方がすごいかも知れない。

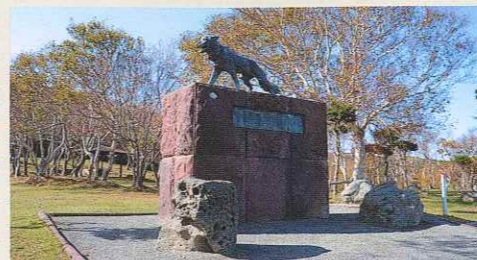
近江 僕が帰って来て5年経過していますが、講演を80回くらいしています。その中から興味を示す子どもも実際には出て来ています。南極観測事業というのは継続事業ですから、次世代の子どもたちが観測隊員になってもらわないと続いていきません。興味が形になっていくかどうかはわかりませんが、観測隊員から生の話を聞けるというのはここなら間違いなくあります。日の丸を背負うという自覚、ナショナルチームの一員になるということは、自分のやるべきこと以外にも興味を持ちいろいろなことを考えるようになりますよね。

(ここで横田市長参加)

——南極観測隊員になると、民間の場合一度会社を辞めて国が給料を出しますよね?それを稚内は稚内市で出していると聞いたのですが。



樺太犬訓練記念碑(稚内公園内)



〈人が行き交う環境都市稚内〉

人口約39000人。でも面積は、さすが北海道!760.84平方キロメートル。立川市の約30倍。水産、酪農、観光を主な産業とする日本最北端の都市。環境問題にも積極的に取り組み、現在74基の風車による発電効果は全国トップクラス。北海道電力に売電する風力発電は、計算上稚内市の消費電力の9割はまかなえる量だという。

市長 職員はね。給与は市で出している。まあ研修みたいなのは。

——すごいですよね。稚内市だけじゃないですか?

近江 民間企業から来られている隊員は、自らの会社を一度退職扱いとして国立極地研究所職員(観測隊員)となり南極観測事業費からの給与を受けることになりますから。

市長 国もお金を出せなくなってきたから大歓迎なんですね。お金出してくれるから。でも稚内市役所に入ったら南極に行けるかもしれないっていうのは楽しいじゃないですか。それでいい人材が来たらね(笑)。

——市長、南極に行きたいですか?

市長 行きたいですよ。あのオーロラ!行ける人間がうらやましくてね。

手島 みんなそうですよ!

市長 みんなそうだよ!行きたくない?

——行きたいって応募しましたが落ちちゃいました(笑)。全国ネットじゃないとダメですね。

市長 研究者は女性もよく南極に行ってるんでしょ?今年はどうかな?

近江 女医がいるそうです。

市長 うちの病院も院長がね、2回越冬している。稚内の病院に行けば南極に行ける!それが理由で研修医が来たとかってならないかね(笑)。来てくれないんだ、研修医が。全国には越冬してみたい医師が結構いるようですから、そんな形でたとえ1年でも2年でも来てくれれば稚内にとっては大変ありがたい。なにかそういう面白さがあるいいんじゃないかな。稚内の市役所に入れ

ば南極に行けるって。でも市川君は近江君より大変なんじゃないか?

近江 そうですね。私の知り得る越冬庶務の業務の中に輸送業務はありませんでしたから。輸送量、調整など大変だと思います。

市長 飛行機じゃなくて、しらせに乗って行くんだからね。大変だけど、楽しんでるんだろさ。楽しくなきゃ働けないもんね。

手島 うちも近江君を出してさ、次に出た隊員は必ず比較される。近江君と同じ評価を受けなきゃならない。そういう人間を選ばざるを得ないし、市川君は十分それに代えてくれると思っていた。

——聞くとところによると、5年にひとり越冬隊員を出すおつもりとか。

市長 近江君が初めてで、でもひとりで終わったらさ、ちょっとつまらないですか。職員はどう思っているか知らん。市民だってどう思っているかわからない。でもさ、やっぱりこれも積み重ねた方がいいわけで。3人目があるかどうかかわからない。けれどもひとりじゃつまらない。近江君帰って3年後くらいから?また出してほしいと言われたのは。

近江 いえ、直後からずっと内々に打診は来ていました。

——よっぽど近江さんがよかったんでしょうね。

市長 まあ、それもあつたのかもしれない。それを言い過ぎると危ない(笑)。

近江 給料出してくれますからね(笑)。

市長 国も大変だよ、こんな小さな自治体に頼るなんてさ。



稚内市教育委員会教育長 手島孝通さん

——それにしても、こんな……(笑)。

市長 北の端がね(笑)。一番南極から遠いところね(笑)。

——そう。なぜ稚内は南極南極っていうんだらうって。「南極音頭」ってあるそうですね?

市長 (笑) そうなの!関係ないだよ、全然。踊り見たってあれが南極?って感じがするんだけど、名前は南極。

——夏のお祭りは?

手島 「みなと 南極まつり」。

——冬のお祭りは?

市長、手島、近江 「南極ハイランド」!

——(爆笑)

手島 (笑)「南極ハイランド」ならまだ、いかにですよ。冬の様子だから。

[6ページにつづく▶]

——なんでも市長が南極好きだからと聞き
ました。

手島 市長になる前からですよ(笑)。

市長 なる前から(笑)。関わりは持っていたけどね。でもやっぱりタロ、ジロですよ。それと最近では稚内のエコ環境が豊かだから。風車、風力発電に熱心に取り組んでいる。そういうことを通してもっと南極観測というものを国民が知るべきだなと思うんです。観測隊が何をやっているか知らない人まだ多いんですよ？

——いますよ。私どもも一生懸命伝えようとはしていますが……。なにしろ極地研は立川にあるんですから。

市長 最近極地研自体が表に出て発信しようとしていて、報道の人も南極に行くようになって、初めて外に自分の方から情報提供するようになった。ただね、僕らはそういう南極でやっていることを知らせたい。知るべきだとね。それで南極昭和基地を稚内に作ろうとした。荒唐無稽な話でしょう？ 実際にプロも含めて検討したら、100億かかるって。これはもう無理だとほとんど諦めたんです。諦めながらも、ちょっとね、やっぱり南極の体験をしたい。シバレあがる大沼で、キャンプやったんですよ。10年ぐらい続いたかな。もの凄く寒い。その時にこれだけじゃつまらないから、しらせと昭和基地と電話で発信しよう。いまリアルタイムでどんな状態なのか聞こうじゃないかとね。

——すごい。ロマンを追ってますね。

市長 当時のNTTだとかKDDの関係者に相談して電話代の交渉をしたり、文科省

と交渉して南極に電話を受けてもらおうとか。今では結構やってくれるけれど当時はそんなことやっていなかった。向こうからするとこの忙しい時に何を言ってるんだって。だけど受けてくれたのさ。電話代タダでさ、それが5分間くらいって約束がさ、20分もしゃべってたりしてね。そういうことから始めて、まあ、しらせとも交信して、2~3年目くらいから子どもを集めてね、子どもにも越冬させて。それは寒いんだ、本当に寒い。実際に、一番最初に電話かけた時、向こうが+10度、こっちが-8度で、「え？」ってみんなでびっくりしてね。そういうことって実際にやってみないとわからないじゃない。

——そうですね。聞かないとわからない。

市長 興味のある人はわかるかもしれない。だけどそういうことをみんなもっと知るべきだし、地球の環境のことを考える契機にするためにも、我々が南極観測に興味を持たなきゃいけないんじゃないかと。

——子どもたちも興味持つでしょうね。なかったとしても、理科離れが叫ばれている時、すごく大事だと思います。

手島 昔は南極越冬したつもりで、完全に凍った大沼で、その真ん中を極地と仮定してそこをめぐって歩いて踏破するとか。しらせや昭和基地と電話交信するとか。そんな時、子どもたちの目はやっぱり輝いている。

——そうでしょうね！ 稚内ってすごい！ 日本最北端の小さな自治体が日本を支えているって感じがしますね！



えくてびあんの輪

えくてびあんの輪はリストのお店にいつもあります。今月は 富士見町・緑町・泉町・西砂町・一番町・上砂町・砂川町・柏町・幸町・若葉町 のお店です。

富士見町	一級建築士事務所 株式会社ホーム 522-2220
	カフェ・貸しホール ばくだん畑 522-2214
	Café Cuisson 090-6935-1227
	有限会社 白洋舎 522-5952
	波多野米店 522-2884
	立川市社会福祉協議会市民活動センターたちわ 529-8323
	桜井電材株式会社 523-5281
	立川市歴史民俗資料館 525-0860
	乙黒東洋整骨院 523-1859
	室内装飾専門店 株式会社 アイアイ 522-5972
	多摩信用金庫 富士見町支店 528-1741
	滝の上米店 522-4019
	酒 ESPOA おぎの 522-4500
	株式会社 立川印刷所 524-3268
	調剤薬局 団地の薬局 524-4893
	手打ち もとおか 528-2345
	フラワーショップ コミ 525-5198
	松栄寿司 524-6958
緑町	陸上自衛隊 立川駐屯地 524-9321
	国立国語研究所 540-4300
	国立極地研究所 512-0652
	国文学研究資料館 050-5533-2900
	こもれびの里 569-6277
	花みどり文化センター 528-1751
	昭和天皇記念館 540-0429
泉町	ハウジングワールド立川 527-1321
	東京消防庁 立川消防署 526-0119
	Café はあもにい 512-7810
西砂町	パティスリー プルミエール 531-4835
	有限会社 東京きのこ社 531-5625
	パン工房 ゼルコバ 560-4544
番町	CHINESE DINER 陶桃 531-3100
上砂町	fresh shop スーパーはしもと 536-2331
砂川町	JA 経済センター 立川店 536-1824
	JA 東京みどり 立川支店 536-1821
	陶工房 己流庵 537-6102
	多摩信用金庫 砂川支店 535-4411
柏町	うどん農場 534-6451
	山梨中央銀行 立川支店 536-0871
	超こつりめん パワー軒 535-1665
	ベーカリー リオンドール 535-4882
	ピーコック 玉川上水店 538-3861
	菅家医院 536-4602
	うなぎ専門店 うなちゃん 536-6240
幸町	立川農産物直売所 536-2439
	いなげや 立川幸店 537-1820
	多摩信用金庫 幸町支店 535-5311
	中華レストラン SANFUJI 536-3813
	西武信用金庫 幸町支店 537-3101
	お米屋さん 大黒屋 536-0851
	お菓子処 花奴万葉庵 すずかけ通り店 536-8785
	江戸前・富山の魚と酒 緑寿司 536-4800
	至誠キートンホーム 538-2323
	とんかつ・割烹 かつ亭 535-4611
	ドイツ製法ハム・ソーセージ ゼーホフ工房 535-5009
	和洋菓子 たちばな 537-0347
	BS タイヤショップ 佐藤商会 537-0912
	在宅療養支援診療所 立川在宅クリニック 534-6964
	古楽の小屋 ロバハウス 536-7266
若葉町	ふとんの青木寝商 536-6833

jorakugajo

真如苑提供番組〈常楽我淨〉

スカパーフェクTV: 216ch
マイ・テレビアナログ: 11ch
デジタル: 111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

野菜の王国 産直レシピ ⑧

このコーナーはJA東京みどり 立川みなみ農産物直売所のご協力をいただいています

野菜のことは野菜をよく知る人に聞くがいい。
野菜のおいしい食べ方を、生産者に紹介してもらおうコーナーです。
いつもの調理法、今日はこんな風に変えてみませんか？



〈産直野菜肉巻き〉と 〈菜の花の花畑サラダ〉

◎レシピ◎

材料 (4人分)

- ・うど、にんじん、ブロッコリー、オータムポエムか菜の花。色のきれいな野菜適宜
- ・豚ロース薄切り (ももでも、バラでもよい)
- ・卵 (今回は産直烏骨鶏の卵を使用) 2個

作り方

- ① にんじん、ブロッコリーの芯は細長く縦に切ってサッと茹でる。うどは生のまま細長く切る。
- ② 豚肉で①の野菜を巻く。
- ③ オータムポエムや菜の花を茹でて皿に盛りつける。卵や色のきれいな野菜を花畑のように飾る。
- ④ 肉巻きをフライパンで焼いて、好みの味に。今回はうどの味を生かすため、薄味の塩コショウ。

※30分もかからない、あつという間の簡単メニュー。産直だから野菜の美味しさを堪能できます！

街の話題

第10回応現院文化講演会開催のお知らせ

日時: 2011年4月23日(土) 14:00~15:30

講師: 青木新門氏 作家・詩人。代表作は「柿の炎」「納棺夫日記」。

聴講希望の方へ: 事前申し込みが必要です。応募開始は往復はがき、インターネットともに2月24日より。

入場無料。対象は中学生以上。往復はがきの申し込みは、①氏名 ②年齢 ③連絡先 ④聴講希望人数 (本人含めて2名まで) を記入の上、〒190-0023 立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F 応現院文化講演会実行委員会「第10回応現院文化講演会」係まで。http://www.bunkakoenkai.jp/

お問い合わせ: 042-523-9898 応現院文化講演会実行委員会

表紙の人

中野美代子さん(中央)、薫さん(右)、
吉博くん(左) 錦町

クレストホテルに近い中野家。お母さんの美代子さんは編み物の、お父さんの豪清さんは小笠原流お作法の先生。一人娘の薫さんは両方の血を引き継ぎ、その上英語にもご堪能。「Cultural Salon Nakano」を運営していらっしゃいます。さ〜て、吉博くん。どんな道に進むのかな？



かたこと

◆国営昭和記念公園に「セツブンソウ」が可憐な花を咲かせていました。立川にもチラホラ春が。一方、これから寒くなるのが南極です。市川隊員応援団、稚内の皆さんにお話を聞きました。このコーナーを読むときは、どうぞ北海道弁のイントネーションで。◆古典は京都と思いきや、今回はお江戸でございませう。文中で紹介したもののばかりでなく、評判記なども面白い。役者の評判を魚に見立てる。国文研図書館で閲覧可能。それにしても山下先生、博学です！ ◆立女山岳部のサヤとハル。冬山合宿に行ってきました。-15°Cで吹雪く中、12月28日だけキラキラの晴天だったとか。写真が楽しみです。◆とうとう最終回を迎えた「パンのある風景」。好評だったこのコーナー、第二弾は皆様から寄せられる原稿で再現したいと思います。応募要領は次回4月号に掲載予定。◆4月号「街を歩けば」に、京東は群衆の登場です。坂本龍馬が宿にしていた材木商。290年の歴史をお話しくたします。乞うご期待！

えくてびあんの◎

3月号 第29巻 通巻316号

平成23年3月1日発行

発行 有限会社えくてびあん
〒190-0023

東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F

TEL 042-528-0082

FAX 042-528-0065

URL www.tamatebakonet.jp

発行人 黒須環

企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ

デザイン 池田隆男

(WATER DESIGN ASSOCIATES)

印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。



夕餉ゆうげ —— 「真乗まのり 心に仏を刻む」 中央公論新社刊

平成元年に発行された「立川驛百年」を見ると、立川駅の一日は真如苑信徒が行う早朝清掃から始まるということがよくわかる。今では総本部のある立川駅だけでなく、日本全国、いや海外でもこの社会貢献活動が広く行われているのだが、知る人はまだ少ない。

昭和24年5月、「夕餉ゆうげ」と題された伊藤真乗開祖の手記に、「妻も子等も貧しく共御仏のめぐみのうちに教法の糧かて、行ひのエキスを感謝して頂く。珍しく砂糖の少々はひった牛乳にパン、尊いとい感謝である。考えた、果たして今日一日の食、夜の此の砂糖入りの牛乳を、

み仏より受けるままのつけのまこと行ひを身に口に行ったらどうか。果たして今日完全にたとへ一人たりとも、教法の如く行ひの上に乗らしめた者があるだらうか」と。開祖はこの夜、何を思っただけで食卓を見ていたのか……。

黙々と駅周辺を清掃し、終われば静かに散って行く。他人の捨てたゴミを掃除するこの時間。人々は何を求めて集まって来るのだろうか。

えくてびあんスタッフ(美)

今月のパン

ヴァイツェンブロート

立川市錦町1-6-19 TEL 042-527-2176

営業時間 9時～19時30分 定休日 日曜日